

記

述

昭和十年

## 茨城縣統計書第二編

學事ノ部

## 管内學事ノ狀況

## 總 說

本縣ニ於ケル學事施設ノ狀況ハ大體從來ノ方針ニ基キ施設經營ノ歩ヲ進メ之ガ發達  
 進步ヲ期シツ、アリト雖時勢ノ推移ニ伴ヒ教育振興上尙改善ヲ必要トスル所アルヲ  
 以テ初等教育、師範教育、實業教育、社會教育等夫々内容ノ刷新充實ヲ圖リ其ノ實蹟ヲ收  
 メムコトニ努メタリ即チ兒童ノ増加ニ伴ヒ地勢ノ事情ト市町村財政トヲ參酌シ教育  
 資産ノ貸付、基本財産ノ繰入ニ夫々便宜ヲ與ヘ以テ校地ノ擴張、校舍ノ増改築、教授用器  
 具器械等ノ設備ノ改善充實ヲ圖リツ、アリ、又教員講習會、研究會、協議會ヲ開催シ教職  
 員ノ素質ノ改善ト資格ノ向上、學力技能ノ修練トニ努メツ、アリ而シテ之ガ監督指導  
 ヲ周到ナラシムル爲學事指導員ヲ囑託シ中等教育及初等教育ノ指導獎勵ニ當ラシメ  
 尙教員俸給並年功加俸ノ増額、疾病療治料ノ給與、功勞者ノ表彰ヲ行ヒ教員優遇ノ實ヲ  
 舉ゲムコトニ努メタリ

社會教育ノ普及發達ヲ圖ラムガ爲圖書館又ハ巡回文庫ノ設置ヲ獎勵シ展覽會、講話會、  
 講習會ヲ開催セシメ青年團ニ就キテハ國民精神作興ニ關スル詔書ノ御趣旨ヲ恪遵シ  
 内務、文部兩大臣ノ訓令ニ基キ本縣ノ實狀ニ鑑ミ智徳ノ練磨ト體育ノ向上トヲ圖リ日  
 進ノ大勢ニ遲レザラムコトヲ期シツ、アリ尙青年教育ニ關シテハ從前ノ實業補習教  
 育及青年訓練ノ特質ヲ融合シテ心身ノ鍛鍊及徳性ノ涵養ト職業其ノ他實際生活ニ須  
 要ナル智識技能ノ修得ニ遺憾ナキヲ期シツ、アリ少年團ニ於テハ常ニ學校職員指導  
 ヲナシ火防宣傳、公德箱ノ設置等共同一致ノ精神、公德心ノ養成ニ努メ成人教育ニ關シ  
 テモ名士ヲ聘シ各種階級者ヲ網羅シ年々之ガ施設ヲナシツ、アリ更ニ學校教育ト社  
 會教育乃至ハ實業界トノ連絡ニ關シテハ常ニ其ノ交渉ヲ密接ナラシメ互ニ裨補提携  
 シテ其ノ事業ノ振興ヲ圖ラシメツ、アリ又視學打合會、各學校長會、其他學事關係職員  
 會ヲ開催シテ學事上ノ施設監督、指導等ニ關スル指示協議ヲナシ苟モ遺漏ナカラシム  
 ルコトニ努メタリ

本年度内ニ於テ學事ニ關シ令達シタルモノヲ列舉スレバ次ノ如シ

## 縣 令

茨城縣立青年學校教員養成所規則中改正

實業補習學校ニ關スル規程廢止

(昭和十年四月一日)  
 (縣令第一二號)  
 (昭和十年四月一日)  
 (縣令第一三號)

青年訓練所令施行細則廢止	(昭和十年四月一日)
教育資金使用規則中改正	(縣令第一四號)
青年學校令施行細則	(昭和十年五月三十一日)
小學校施行規則實施規程中改正	(縣令第二七號)
小學校令施行規則實施規程中改正	(昭和十年四月十三日)
青年學校令施行細則中改正	(縣令第一九號)
茨城縣立青年學校教員養成所規則中改正	(昭和十年五月二十一日)
學校醫及幼稚園醫規則改正	(縣令第二五號)
	(昭和十年七月二日)
	(縣令第三一號)
	(昭和十一年三月十日)
	(縣令第六號)
	(昭和十一年三月十七日)
	(縣令第九號)
	(昭和十一年三月二十日)
	(縣令第一一號)

## 訓 令

實業補習教育實施要項廢止	(昭和十年四月一日)
實業教育職員職務規程中改正	(縣訓令甲第一二號)
公立學校職員年功加俸取扱細則中改正	(昭和十年四月一日)
縣市町村立學校生徒兒童修學旅行規程中改正	(縣訓令甲第一三號)
中等學校、高等女學校及實科高等女學校入學狀況調查報告	(昭和十年四月一日)
學校職員及兒童貯金調查表報告ノ件	(縣訓令甲第一四號)
小學校ニ備フベキ諸表簿書式中追加	(昭和十年四月一日)
青年學校ニ備フベキ諸表簿樣式	(縣訓令甲第一五號)
青年學校教授及訓練科目要旨達成	(昭和十年四月二十六日)
學事年報取調條項及諸表報告規程中改正	(縣訓令甲第一九號)
	(昭和十年六月十八日)
	(縣訓令甲第二五號)
	(昭和十年七月二日)
	(縣訓令甲第二六號)
	(昭和十年八月三十一日)
	(縣訓令甲第三一號)
	(昭和十年十月二十六日)
	(縣訓令甲第三二號)
	(昭和十一年三月二十六日)
	(縣訓令第三號)

## 告 示

石岡實科高等女學校位置變更	(昭和十年四月十九日)
小學校教員試驗檢定日時割	(縣告示第二一七號)
東茨城郡石崎村小學校合併並位置變更	(昭和十年五月七日)
夏期文庫開設	(縣告示第二八〇號)
小學校教員臨時試驗施行	(昭和十年七月二日)
新治郡小櫻村小學校合併並位置變更	(縣告示第三九八號)
	(昭和十年七月二日)
	(縣告示第四〇七號)
	(昭和十年十二月十日)
	(縣告示第七五二號)
	(昭和十年二月七日)
	(縣告示第六八號)

## 學 齡 兒 童

就學ニ關スル規則施行ノ狀況

學齡兒童ノ總數ハ三十一萬千七百四十一人ニシテ内男十五萬七千七十六人女十五萬四千六百六十五人ナリ之ヲ前年ニ對比スレバ男千四百二十人女千八百八十六人ヲ増加セリ、而シテ就學兒童總數ハ二十七萬七百三十二人ニシテ之ヲ前年ニ比スレバ男千七百五十人女千五百三十五人ヲ増加シタリ、就學始期ニ達シタル學齡兒童ニ對スル就學

歩合ヲ觀ルニ男九十九人六分四厘女九十九人五分二厘平均九十九人五分八厘ニシテ之ヲ前年ニ對比スレバ男一厘女五厘平均ニ於テ三厘ノ増加ヲ示セリ、而シテ之等調査ニ關シテハ隨時吏員ヲ市町村ニ派シ戸籍簿、學齡簿、學籍簿、出席簿其ノ他就學事務ノ檢閲ヲ行ヘ指示及注意ヲ與ヘ努メテ帳簿ト實際トノ一致ヲ圖ラシメムコトニ努メツ、アリ

就學督勵ニ關スル施設事項

就學及出席ノ督勵ニ關シテハ常ニ法規並通牒ノ定ムル所ニ依リ或ハ町村吏員、學務委員、學校職員ヲ督勵シ缺席及不就學兒童ノ家庭ヲ訪問シ專ラ勸誘ニ當ラシムルト共ニ學齡兒童保護會、町村教育會、保護者會、少年團等ノ活動ヲ促シ或ハ部落相互兒童ノ出席督勵ニ從事セシムル等各種機關ヲ通ジ之ガ實行ニ努メツ、アリ又兒童就學獎勵規程ヲ設定シ各市町村ヲシテ相當經費ノ支出ヲナサシメ縣ニ於テモ補助金ヲ交付シ救濟方法ノ徹底ヲ圖ルト共ニ就學出席ノ督勵ニ努力シツ、アリ

小學校令第三十六條第一項但書ニ依リ市町村ノ認可ヲ受ケ家庭又ハ其ノ他ニ於テ尋常小學校ノ教科ヲ修ムル者ノ狀況

小學校令第三十六條第一項ノ但書ニ依ルモノ、内師範學校附屬小學校ニ於テ修業スル者ハ男三百八十人女四百二十二ニシテ家庭又ハ其ノ他ニ於テ尋常小學校ノ教科ヲ修ムル者男三十六人女三十四人アリ

就學猶豫又ハ免除ニ關スル事由等

就學ノ猶豫免除ノ處分ヲ了シタルモノハ大部分其ノ原因疾病不具者ニシテ貧困ニ依ルモノ少ク之等猶豫並免除者ヲ種別スレバ次表ノ如シ

	市			町			村			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
疾病 {猶豫 免除	8 1	8 3	16 4	58 17	46 22	104 39	106 87	93 77	199 164	172 105	147 102	319 207
貧困 {猶豫 免除	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1 —	2 —	3 —	1 —	2 —	3 —
計 {猶豫 免除	8 1	8 3	16 4	58 17	46 22	104 39	107 87	95 77	202 164	173 105	149 102	322 207

## 小 學 校

學校ノ設置廢合及設備ノ狀況

小學校ハ市町村立尋常小學校百二十六校、分教場五校、尋常高等小學校四百三校、分教場百十一校、計六百四十五校ニシテ之ヲ前年ニ對比スレバ尋常小學校ニ於テ三校減ジ尋常高等小學校ニ於テ一校増加セリ、學校ノ設備ニ在リテハ年々督勵ノ結果漸次完備ニ達セムトシツ、アルモ教育ノ進展ト逐年兒童ノ増加トニ伴ヒ校舍ノ増築改築、校地ノ

擴張教授用具ノ充實ヲ要スルモノ尙尠カラズ

學級編制

市町村立小學校ノ學級ハ尋常科四千四百六十七學級高等科九百八十八學級補習科一學級計五千四百五十六學級ニシテ之ヲ前年ニ對比スレバ七十八學級ヲ増加セリ而シテ其ノ編制タルヤ尋常科ハ單學級ヨリ四十四學級ニ至ル内最多ナルハ六學級ニシテ十二學級之ニ亞ギ高等科ハ單學級ヨリ十八學級ニ至ル内最多ナルハ二學級ニシテ單學級之ニ亞ゲリ又制限超過編制ヲナスモノハ尋常高等小學校ニ於テ二十六學級一校二十七學級一校、二十八學級五校、三十學級二校、三十二學級二校、三十四學級二校、四十學級一校、四十二學級一校、四十三學級一校、四十四學級一校、五十二學級二校ナリ

公立學校ノ配置適否ノ狀況

學校ノ配置ノ狀況ハ概シテ適當ノ位置ニ在リ而シテ地方交通ノ發達ト共ニ兒童ノ通學道路ヲ改修シ又ハ學校敷地ノ位置變更ヲナス等常ニ努メツ、アルヲ以テ通學上著シキ不便ヲ認メズ

補習科及加設科目ニ關スル狀況

補習科ノ設置シアルハ尋常高等小學校一校ニシテ前年ニ比シ増加ナシ、加設科目ハ尋常小學校ニ於テ手工ヲ課スルモノ七十五校同分教場三校計七十八校尋常高等小學校ニ於テ尋常高等兩科共課シ尋常科手工高等科英語ヲ課スルモノ十八校尋常科ノミ手工ヲ課スルモノ二百九十六校同分教場六十四校計三百七十八校ニシテ總計四百五十六校ニ及ビ孰レモ該科加設ノ目的ニ從ヒ内容ノ改善ヲ圖リツ、アリ

授業料ニ關スル狀況

授業料ヲ徵收スル學校ハ三百七十五校ニシテ何レモ高等科ノミナリ而シテ最多ナルハ三十錢最寡十錢ニシテ平均二十七錢八厘ナリ徵收兒童總數ハ四萬三千六百四十一人ニシテ月額總計ハ一萬三千九百七十圓八十二錢ニ達スルモ貧困兒童等ニ對シテハ相當減免ノ途ヲ講ジツ、アリ

教員ノ需要供給勤續轉免俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況

教員ノ需要供給ニ關スル縣内小學校ノ教員充實歩合ヲ示セバ次表ノ如シ

學級數	男女別	本科正教員	専科正教員	准教員	代用教員	計	學級ニ對スル本科正教員ノ充實歩合
5,456	男	3,441	256	365	248	4,310	83.36
	女	1,107	294	109	216	1,726	
	計	4,548	550	474	464	6,036	

上表ノ如ク本科正教員ハ四千五百四十八人ニシテ學級五千四百五十六學級ニ比シ八十三人二分八厘弱ノ配當ニ當ル而シテ教員ノ不足竝ニ其ノ素質ノ良否ガ兒童教育上ニ及ボス影響頗ル甚大ナルヲ以テ常ニ指導訓練ニ努力シ本科正教員ノ充實向上ニ努メ縣教育會又ハ郡教育會ヲシテ現教員ニ對シ夏季及冬季ニ於テ資格向上養成講習會

ヲ開催シ資格ノ向上ト相俟テ素質ノ向上ニ努メ又ハ試験ノ上正教員免許狀ヲ授與シタルト毎年定期ニ小學校教員檢定試験ヲ施行シ資格ノ向上ヲ計リ需要供給ノ圓滑ヲ圖リツ、アリ

## 幼稚園

幼稚園ノ設置廢止及設備ノ狀況

幼稚園ハ公立七私立十五ニシテ前年ト比較シ増減ナシ

設備ノ狀況ニ關シ記述スレバ公立中市立ニ係ルモノハ獨立シアルモ町村立ニ係ルモノハ小學校ニ附屬シアリ年々之ガ改善充實ニ努メツ、アルヲ以テ完備ノ域ニ達シツ、アルモ私立ニアリテハ尙設備ノ改善充實ノ急ヲ要スルモノ尠カラズト認メラル

幼兒保育ノ狀況

幼兒保育ノ狀況ニ關シテハ常ニ保姆ノ研究視察ヲ行ヘ改善ヲ圖リツ、アルヲ以テ良好ナル成績ヲ收メツ、アリ幼兒數ハ男七百四十五名女七百三十二名ヲ收容シ居レリ入園志願者ニ關スル狀況

入園志願者ハ公立ニ於テハ年々増加ノ傾向アルモ私立ニ於テハ一進一退ヲ免レズ、本年度入園者ハ一千五百五名ニシテ前年ニ比シ五十名ノ減少ヲ見タリ

保姆ノ需要供給、勤續轉免、俸給其ノ他待遇上ニ關スル狀況

需給ノ關係極メテ圓滑ニシテ永年勤續者多ク待遇亦年ト共ニ向上シツ、アリ

## 師範學校

學校ノ設置廢合及設備ノ狀況

師範學校ハ縣立二校ニシテ其ノ設備ニ就テハ年々増改築ヲ行ヒ器具器械標本等モ逐年購入シ整備ニ努メタル結果稍完備ノ域ニ達シツ、アリ

有資格教員ノ免許狀ヲ受得シタル事由別

有資格教員ノ總數ハ四十四人ニシテ教員養成ノ目的ヲ以テ設置シタル官立學校ノ卒業生最モ多ク、文部大臣ノ指定シタル者、試験檢定ニ依ル者、文部大臣ノ許可シタル者其ノ他經歷ニ依ル等順次之ニ次ゲリ

教員ノ需要供給勤續、轉免、俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況

教員ノ需要供給勤續轉免等ニ關シテハ孰レモ勤續多年ニ亙リツ、アリト雖多少ノ異動アルヲ免カレズ然レドモ其ノ都度補充ハ極メテ圓滑ニ有資格者ノ任用ヲ見ツ、アリ待遇ニ關シテハ俸給平均額教諭千三百二十一圓、訓導八百三圓ニシテ年功加俸ハ教諭百九十二圓乃至六十圓、訓導百七十九圓乃至三十六圓ヲ支給シ待遇ノ途ヲ講ジツ、アリ

## 生徒訓育ノ狀況

生徒訓育ニ就テハ教育ニ關スル勅語ノ御趣旨ヲ奉戴シ從來ノ方針ニ則リ學校長及教員ハ必要アル毎ニ訓誨ヲ與ヘ生徒ノ自覺修養ヲ促シ校風ノ樹立ヲ圖リ常ニ思想ノ善導ニ留意スルハ勿論各學科教授ノ際機會アル毎ニ教育者タル品性ノ陶冶ニ努メ以テ其ノ信念ヲ鞏固ニシ且體育方面ニ於テモ從來ノ施設ヲ一層徹底的ニ自覺的ニ實行セシメ身體ノ鍛鍊ト健康ノ増進トヲ圖リツ、アリ

## 生徒學業ノ進否

生徒ノ學業ニ就テハ自學自習、自發的活動ニ訴ヘテ研究的態度ヲ養成シ寄宿舎、圖書室ハ勿論學科教室ニモ參考書ヲ備ヘ隨時研究ニ意ヲ注ギ實驗實習ヲ重ンジ特ニ課外研究ノ制ヲ設ケ實地見學ヲセシメ以テ實際的知識技能ヲ啓培シ興味ト努力トヲ喚起スル様指導シツ、アルヲ以テ學業進歩ノ跡見ルベキモノアリ

## 生徒訓練ノ狀況

生徒訓練ハ常ニ其ノ目的精神ヲ理解セシメ之ガ實行ヲ期シツ、アリ特ニ本科第一部第五學年及第二部第二學年ノ夏季二週間同第四學年第一學年ノ冬季一週間ノ軍事講習ハ共ニ心身ノ修練ニ資シ軍事ノ理解ニ利シ其ノ成績顯著ナルヲ認ム生徒ニ於テモ良ク其ノ趣旨ヲ理解シ校風振作上ニ良好ナル影響ヲ與ヘツ、アリ

## 生徒修學旅行ノ狀況

修學旅行ハ地理歴史理化其ノ他人情風俗ニ關スル一切ノ實地踏査博物植物ノ採取觀察ノ目的ヲ以テ關西、關東、東北ノ各方面ニ旅行シ又ハ縣下ニ於ケル重要個所ヲ踏査シ學校ノ參觀鑛物地質ノ研究、史蹟調査ヲ行ヒ特ニ郷土ノ研究ニ關シテハ郷土館、郷土園ヲ設置シ研究ニ資シ豫定ノ目的ヲ達成シ其ノ效果ヲ大イニ收メタリ

## 入學志願者ニ關スル狀況

入學志願者ハ八百六十四人ニシテ前年ニ比シ稍減少シタルモ之ガ入學率ハ二十三人強ノ狀況ニアリ

## 本科入學者父兄ノ職業別

本科入學者父兄ノ職業別ハ最モ多キハ農業ノ九十一ニシテ公務自由業ノ二十七、商業ノ二十二、工業ノ九、無業ノ六、其ノ他ノ有業者ノ三、水産業ノ一等順次之ニ次ゲリ

## 卒業者就職ノ狀況

本年度卒業生ハ師範學校本科第一部五十五人、第二部五十九人、專攻科三十六人、女子師範學校本科第一部二十八人、專攻科六人ニシテ内師範學校ニ於テ高等師範學校入學一人、專攻科入學二人、女子師範學校ニ於テ專攻科入學一人アリ他ハ何レモ縣下各小學校ニ就職シタリ

## 附屬小學校ノ狀況

附屬小學校ハ二校ニシテ其ノ設備ニ就テハ年々改善ノ結果稍完備ノ域ニ達シツ、アリ兒童ノ教育ニ關シテハ大體從來ノ方針ヲ繼承シ教授ハ實力養成ヲ主眼トシテ知識技能ヲ確實ニ取得セシメ自學自習ノ態度ヲ養成スルニ努メ教授學習ノ徹底ヲ期セシ

メタリ尙現今ノ教育學說ヲ斟酌シ教授法ノ改善ニ努ムルト共ニ兒童心身ノ發達ト衛生的方面ニ留意シ品性陶冶ニ努メ家庭トノ連絡ニ就テハ保護者會ノ活動ヲ促シ機會アル毎ニ來校セシメ又ハ家庭ヲ訪問シ雜誌ヲ發行シ印刷物ヲ配付シ通信ヲナス等協力的ニ兒童教養ニ努メツ、アリ

專攻科及其他臨時施設事項ニ關スル狀況

專攻科入學者ハ兩師範共主トシテ學校長ノ推薦ニ依リ採用シツ、アルヲ以テ成績頗ル良好ニシテ該科加設ノ趣旨徹底シ成績見ルベキモノアリ

教員ハ地方教育諸會合ニ講師トシテ招聘ニ應ジ講演或ハ實地指導ニ出張シ又地方ヨリ來校スルモノ年々増加シツ、アリ尙縣下各小學校ノ聯合教育研究會ヲ開催シ種々共同研究指導ヲナス外青年團處女會等ノ講習講話等ニモ出張スル等社會教育方面ニモ貢獻シツ、アリ

## 中 學 校

學校ノ設置廢合及設備ノ狀況

中學校ハ縣立十校、私立一校ニシテ其ノ設備ノ狀況ハ銳意之ガ改善充實ヲ圖リツ、アルヲ以テ校舍及教授用器具器械等漸次整備ノ域ニ達シツ、アリ

有資格教員ノ免許狀ヲ受得シタル事由別

有資格教員總數ハ二百二十九人ニシテ教員養成ノ目的ヲ以テ設置シタル官立學校ノ卒業生最モ多ク試験檢定ニ依ルモノ文部大臣ノ許可シタル者、文部大臣ノ指定シタル者、高等學校高等科免許狀ヲ有スルモノ其ノ他ノ經歷ニ依ルモノ實業學校教員免許狀ヲ有スル者等順次之ニ次ゲリ

教員ノ需要供給勤續轉免、俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況

教員ノ需要供給勤續轉免ニ關シテハ異動者比較的尠ク供給ハ過剩ノ狀態ニアリ補充容易ニシテ極メテ圓滑ニ有資格教員ヲ採用シツ、アリ本年度俸給額ハ教諭千二百八十一圓ニシテ年功加俸ハ二百一圓乃至六十圓ヲ支給シツ、アリ

生徒訓育ノ狀況

生徒ノ訓育ニ就テハ從來ノ方針ヲ則リ品性ノ陶冶ニ努メ華奢輕薄ノ風ヲ去リ質實剛健ノ氣風ヲ涵養シ義務責任ヲ重シ實踐ヲ督勵シ思想ノ善導ニ就キテハ常ニ世態ノ風潮ニ省ミ深甚ナル考慮ヲ拂ヘ生徒ノ性癖ヲ知悉シ教員ノ示範誘導ヲ行ヒ家庭トノ連絡協調ニ留意シ服裝容儀ニ於テモ訓育上ノ影響甚大ナルヲ以テ常ニ注意シ訓育施設ノ統一ヲ圖ルト共ニ徹底ニ努メ萬遺憾ナキヲ期シツ、アリ

生徒學業ノ進否

生徒學業ニ關シテハ教授ノ改善進歩ヲ圖リ圖書器械標本器具ヲ購入シ且自學自習ノ趣味ヲ涵養シ以テ平素ノ勉學ヲ獎勵スルト共ニ夏季冬季ノ休暇ヲ利用シ特別教授ヲ施シ尙學業不進ノ生徒ニハ特別復習教授ヲナス等學力ノ向上ニ努メ又體育獎勵ニ就



テモ常ニ意ヲ用ヒ身體各部ノ圓滿ナル發達ヲ圖リタル結果相當ノ效果ヲ收得シタルモノト認ム

生徒訓練ノ狀況

生徒訓練ノ實施ニ際シテハ銳意其ノ目的ノ達成ニ努メ心身ノ發達及素質ヲ顧慮シ低學年ニハ規律心ヲ高學年ニハ自治協調心ヲ涵養スル如ク着意シ特ニ修身科ノ教授及一般訓育ニ連繫シ之ガ實現ヲ期シツ、アルアルヲ以テ多大ノ效果ヲ收メタルモノト認ム

生徒修學旅行ノ狀況

生徒ノ知見ヲ廣メ修學ニ資スル爲關西、關東、東北ノ各地ニ旅行シ旅行ニ先ンジ豫メ觀察ノ要点ヲ印刷シ生徒ニ預ケ豫備知識ヲ與ヘタル結果其ノ收得セル所大ナルモノト認ム

入學志願者ニ關スル狀況

本年度入學志願者ハ千八百九十二人ニシテ内入學ヲ許可シタルモノ千三百二十六人ナリ之ガ入學率ハ七十二人弱ニシテ昭和六年度以降ノ入學志願者ヲ示セバ次ノ如シ

	昭和六年度	昭和七年度	昭和八年度	昭和九年度	昭和十年度
本 科	1,689	1,778	1,765	1,820	1,895

生徒將來ニ於ケル希望ノ狀況

生徒將來ニ於ケル希望ノ狀況ニ就テハ時代ノ趨勢ニ伴ヒ上級學校ノ入學ヲ希望スルモノ多ク卒業後直ニ實業ニ就カムトスル者年々減少ノ傾向ニアリ第四、五學年ノ希望狀況ヲ示セバ別表ノ如シ

入學者父兄ノ職業別

入學者父兄ノ職業別ニ於テ最モ多キハ農業ニシテ公務自由業、商業之ニ次ギ工業、無業、鑛業、水産業其ノ他ノ有業者順次之ニ次ゲリ

## 高等女學校

學校ノ設置廢合及設備ノ狀況

高等女學校ハ縣立七校、市立一校、組合立一校、私立二校ニシテ實科高等女學校ハ町立五校組合立三校ナリ之ヲ前年ニ比スレバ高等女學校ノ私立一校ヲ増シ實科高等女學校ニ於テ私立一校廢止セラレ其ノ設備ニ就テハ各校共年々之ガ充實ニ努メ作法、裁縫、制、烹室ノ改善其ノ他圖書器械器具等ヲ購入シ着々完備ノ域ニ達シツ、アルモ町村私立ニ在リテハ尙改善補充ヲ要スルモノアリト認ム

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由別

有資格教員ノ總數ハ二百三十五人ニシテ文部大臣ノ許可シタル者最モ多ク、教員養成

ノ目的ヲ以テ設置シタル官立學校ノ卒業生、文部大臣ノ指定シタルモノ、試験檢定ニ依ルモノ、其ノ他ノ經歷ニ依ルモノ、高等學校高等科、免許狀ヲ有スル者、實業學校教員免許狀ヲ有スル者等順次之ニ次ゲリ

教員ノ需要供給、勲績轉免、俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況

教員ハ一般ニ異動者尠ク退職者アル毎ニ有資格教員ノ任用ヲ見極メテ圓滑ニ運ビツツアリ待遇ノ狀況ハ縣立及市立ハ良好ナルモ町村立私立ニ在リテハ尙改善ヲ要スルモノ尠カラザルヲ以テ年々向上ニ努メツ、アリ俸給ハ平均額教諭千四十二圓年功加俸二百一圓乃至六十圓ヲ支給シツ、アリ

生徒訓育ノ狀況

生徒ノ訓育ニ關シテハ從來ノ方針ニ基キ教育勅語及戊申詔書ノ聖旨ヲ奉戴シ學校ト家庭トノ連絡ヲ保チ道德意識ノ涵養ヲ基礎トシ時代ニ適應スル性格ノ養成ニ努メ情操ノ陶冶ト思想ノ善導ニ留意シ常識ヲ養ヒ一面温良貞淑ニシテ志操堅實タル婦徳ノ養成ニ特ニ力ヲ用ヒツ、アリ

生徒學業ノ進否

生徒學業ニ就テハ常ニ教材ニ對スル確實ナル理解ヲ與ヘ有效ナル陶冶ヲナサムトシテ自學自習的態度ヲ一層旺盛ナラシメ熱心眞摯ナル研究心ノ養成ニ努メ教授方針ノ確立教授方法ノ研究ヲナシ教室ヲ半特別學科教室トシ自學主義ヲ鼓吹シ特ニ閱覽圖書ノ指導自學研究室ノ設置等改善ヲ加ヘツ、アルヲ以テ進歩ノ跡見ルベキモノアリ

入學志願者ニ關スル狀況

入學志願者ハ公私立ヲ通ジ二千九百四十七人ニシテ内入學ヲ許可シタルモノ千八百三十四人ナリ之ガ入學率ハ六十二人強ニ當レリ

本科實科入學者父兄ノ職業別

入學者父兄ノ職業別中最モ多キハ農業ニシテ公務自由業、商業、工業、無業之ニ次ギ他ハ何レモ勤少ナリ

補習科ニ關スル狀況

補習科ノ設置シタル學校ハ四校ニシテ生徒數七十七人アリ何レモ該科設置ノ主旨ニ從ヒ教授ヲナシツ、アリ生徒モ自學、自習、勉學ニ努メツ、アルヲ以テ成績良好ナリ

## 實業學校

## 工業學校

學校ノ設置、廢合及設備ノ狀況

縣立一校ニシテ其ノ設備ニ就テハ逐年改善ヲ加ヘ器具、器械標本等ノ充實ニ努メツ、アルヲ以テ完備ノ域ニ達シツ、アリ

各學年ノ學科課程

各學年共學科ト實驗實習ノ時間ノ配合ヲ適切ニシ教授ニ努メツ、アリ

#### 教員ノ資格別

教員ノ有資格二十一人無資格三人ニシテ有資格中最モ多キハ師範學校、中學校、高等女學校教員免許狀ヲ有スル者ニシテ文部大臣ノ指定シタル者大學卒業又ハ學士ト稱スル者實業學校教員免許狀ヲ有スル者等ノ順序ナリ

教員ノ需要供給、勤續轉免、俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況

教員ノ需要供給ニ關シテハ常ニ意ヲ用ヒツ、アルヲ以テ有資格教員多ク隨テ異動者モ尠ク且圓滑ニ運ビツ、アリ待遇ニ關シテモ亦良好ナリ

#### 生徒訓育ノ狀況

生徒訓育ニ就テハ全職員一致協力從來ノ方針ニ依リ工業家ニ適切ナル品性ノ養成ニ努メ特ニ思想ノ善導ニ力ヲ盡シタリ

#### 生徒學業ノ進否

生徒學業ニ關シテハ智徳ノ練成ト身體ノ鍛鍊トニ相俟テ教職員一致教授ニ努メツ、アルヲ以テ生徒モ自學自習ノ良風ヲ習ヘ漸次向上シツ、アリ

#### 生徒訓練ノ狀況

生徒訓練ニ就テハ職員及配屬將校等銳意振作シツ、アルヲ以テ概ネ順調ニ發達ヲ遂ゲ成績良好ナリ特ニ訓練ノ效果ヲ直ニ各方面ニ利用シ之ガ平常化ヲ圖ルニ努メツ、アルヲ以テ其ノ進歩顯著ナルモノアルヲ見ルニ至レリ

#### 生徒修學旅行ニ關スル狀況

修學旅行ニ關シテハ關西關東各地ニ旅行シ會社工場等ニ作業及設備ノ狀況ヲ實地ニ視察シ工業上ノ實際的知識ノ收得ニ努メタリ

#### 入學志願者ニ關スル狀況

本年度募集人員ハ各科四十人ナリシガ入學志願者四百四十三人ニ達シ選抜考査ノ結果應用化學科四十二人機械科四十七人ノ入學ヲ許可シタリ

#### 卒業生就職ノ狀況

卒業生ノ就職ニ關シテハ學校長、職員ハ機會アル毎ニ管内外ニ出張シ各官衙會社工場等ヲ訪問シ地方産業ノ狀況ヲ觀察シ又ハ卒業生勤務ノ狀況ヲ聽取シ教授ノ參考ニ資スルト同時ニ校内容ヲ紹介シ新卒業生ノ採用方ヲ依頼スル方針ヲ執リツ、アルヲ以テ各種會社工場等ニ就職シタリ

#### 生徒研究實驗實習及之ニ關スル設備ノ狀況

工業界ノ趨勢ニ鑑ミ知識ノ開發ヲ圖ル爲專ラ實務ノ練習ニ力ヲ致シ應用化學科ニ在リテハ理化實驗、電氣化學釀造業分析實習應用化學實習ヲナシ機械科ニ於テハ木形鑄物鍛工仕上ノ實習原動機ノ實驗ヲナシ實際的技能ノ發達ニ努メ生徒各自モ又趣味ヲ以テ種々研究各自隨意ノ作品ヲ製作シ賞讃ノ値アルモノ多シ

#### 學校ト實業界トノ關係

學校ト實業界トノ關係ハ地方當業者ト連絡ヲ保チテ鑑定並ニ分析質疑ノ外各種ノ製

作注文等ニモ應ジ斯業助長ニ多大ナル效果ヲ與ヘタルモノト認ム

## 農 業 學 校

### 學校ノ設置廢合及設備ノ狀況

農業學校ハ縣立九校、組合立三校ニシテ之ヲ前年ニ對比スレバ組合立二校ヲ増加シタリ其ノ設備ニ就テハ年々充實ニ努メツ、アルヲ以テ内容外觀共漸次改善セラレ完備ノ域ニ達シツ、アリ然レドモ組合立ニ於テハ何レモ設立新ニシテ尙補充ヲ要スルモノアルヲ認ム

### 各學年ノ學科課程

各學校共地方ニ適切ナル方法ニ依リ學科ト實習トノ連絡ヲ計リツ、アリ

### 教員ノ資格別

有資格教員百二十三人無資格教員三十三人ニシテ有資格教員中最モ多キハ文部大臣ノ指定シタル者ニシテ師範學校中學校高等女學校教員免許狀ヲ有スル者、實業學校教員免許狀ヲ有スル者、大學卒業又ハ學士ト稱スルコトヲ得ルモノ之ニ次ギ他ハ何レモ尠シ

教員ノ需要供給勤續轉免俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況

教員ノ需要供給ニ關シテハ各校共異動アル毎ニ極メテ圓滑ニ有資格教員ヲ任用シツツアリ待遇方法ニ於テモ亦良好ナリ

### 生徒訓育ノ狀況

生徒訓育ニ就テハ各校共從來ノ方針ニ則リ地方ニ適應スル實際農業者トシテノ人格的陶冶ニ努メ國民精神ノ涵養自治的精神ノ啓發ニ力ヲ致シ穩健着實ニシテ責任觀念ヲ重ンジ勤勞奉公ノ精神ヲ發養シ常ニ生徒ノ個性ヲ捉ヘ家庭トノ連絡ヲ密接ニシ適切ナル教養ヲナシツ、アリ

### 生徒學業ノ進否

生徒學業ニ就テハ學科實習共ニ平素ノ勤惰並ニ成績ノ良否ニ留意シ常ニ周到ナル教授ト督勵ニ努メ尙成績不振ナル生徒ニ對シテハ特ニ父兄ニ其ノ成績ヲ通知シ家庭ト相俟テ成績ノ向上ヲ計リツ、アリ

### 生徒訓練ノ狀況

生徒ノ訓練實施ノ狀況ハ教材ノ示ス處ニ依リ熱心ニ規則アル訓練ヲナシ特ニ精神教育ニ滋蓄ヲ傾ケタルヲ以テ順調ニ進ミ著實勤勞ノ徳風ニ秀テ責任觀念ヲ非常ニ向上シツ、アリ

### 生徒修學旅行ニ關スル狀況

修學旅行ニ關シテハ各地ニ於ケル優良學校、農場、農事試驗場其ノ他農業ニ關スル各種ノ場所ヲ實地ニ見學セシメ視察力理解力ヲ養成シ見聞ヲ廣カラシメ知育德育體育ノ發達ト相俟テ一層農業知識ト趣味ノ涵養ニ努メツ、アルヲ以テ其ノ效果良好ナリ

## 第二部 = 關スル狀況

第二部ノ設置シアルハ一校ニシテ定員三十人ナリ本年度入學志願者ハ四十五人ノ多キニ達シ内二十五人ヲ入學セシメタリ生徒訓育ニ關シテモ該科加設ノ主旨ニ依リ學科ト連絡ヲ保チ教授シツ、アルヲ以テ成績良好ナリ

## 入學志願者ニ關スル狀況

入學志願者ハ縣立組合立ヲ通シ千七百七十四人ニシテ内入學ヲ許可シタルモノ千四百三十四人之ガ入學率ハ八十一人弱ニ當レリ而シテ縣立ニアリテハ良好ナルモ組合立ニ於テハ募集人員ト大差ナキ狀況ナリ

## 卒業生就職ノ狀況

卒業生ノ就職狀況ハ大部分實業従事者ニシテ上級學校ニ入學スル者、官吏公吏等之ニ次グリ

## 生徒研究、實驗實習及之ニ關スル設備ノ狀況

實驗實習ハ知識ノ達成並活用上緊要不可缺ノモノナルハ勿論勞作勤勞精神陶冶上重要ナルモノナレバ特ニ此点ニ留意シ諸設備環境ノ整備ニ努メ特ニ農場實習ハ教育ノ樞軸タルヲ以テ之ガ施設經營ニハ學理ト實際トノ連絡ヲ計リタル爲好成績ヲ修メツ、アリ

## 學校ト實業界トノ關係

實業界トノ連絡ニ就テハ努メテ學校ヲ開放シ卒業生ヲ督勵シ農業者ノ參觀ヲ爲サシメ可及的研究ニ資セシメ質疑ニ答ヒ又ハ農事相談、各種農産物品評會ヲ開催シ、農場視察種子種苗ノ分讓等ヲナスヲ以テ逐年來校者増加ノ傾向ニアリ、又各地ニ教員ヲ出張セシメ農業蠶業ノ狀況ヲ視察セシメ講習講話會ヲ開催シ講師ヲ派遣スル等農業知識ノ普及發達ヲ圖ルコトニ努メツ、アリ

## 商 業 學 校

## 學校ノ設置廢合及設備ノ狀況

商業學校ハ縣立四校ニシテ其ノ設備ニ就テハ各校共校舍ヲ設立シテ完備シ圖書器械標本ニ於テハ未ダ完備ノ域ニ達セザル憾アルヲ以テ年々充實ニ努メツ、アリ

## 教員ノ資格別

有資格教員六十四人、無資格教員十二人ニシテ師範學校、中學校、高等女學校免許狀ヲ有スルモノ最モ多ク文部大臣ノ指定シタル者之ニ次ギ他ハ何レモ尠シ

## 教員ノ需要供給、勸續轉免俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況

教員ノ需要供給轉免ニ關シテハ比較的異動者尠ク且異動者ヲ生ズル毎ニ有資格教員ノ採用ヲ圓滑ニ運ビツ、アリ待遇方面モ亦良好ナリ

## 生徒訓育ノ狀況

生徒訓育ニ就テハ從來ノ方針ヲ繼承シ商業道德ニ最モ重キヲ置キ之ガ養成ニ努メ誠

心誠意ヲ旨トシ士魂商才實踐躬行ニ努メ輕躁浮薄ナル行爲ノ矯正ニ努メ常ニ家庭及個性調査ヲナシ徳性ノ涵養ニ努メツ、アリ

生徒學業ノ進否

生徒學業ニ就テハ常ニ教授法ノ改善ニ留意シ技術的學科ニ就テハ特ニ學科擔任者ニ於テ指導ヲ與ヘツ、アリ又時々學級主任者ニ於テ家庭ヲ訪問シ或ハ必要ニ應ジテ父兄ノ來校ヲ求メ其ノ他生徒手牒ヲ利用シ父兄トノ連絡ヲ圖リツ、アリ

生徒訓練ノ狀況

生徒訓練ニ際シテハ規律、節制、犧牲ノ精神ト困苦缺乏ニ耐ユル忍耐力ノ養成ヲ主タル目的トシ諸徳ノ涵養ニ努メ常ニ注意ヲ怠ラズ責任觀念ト共ニ果斷ナル氣象ノ發揮ニ意ヲ拂ヒ訓練シツ、アルヲ以テ其ノ成績漸次向上シツ、アリ

生徒修學旅行ニ關スル狀況

修學旅行ニ關シテハ關西、關東、奥羽等各方面ニ旅行シ商業上必要ナル知識技能ヲ取得シ又ハ地理歴史人情風俗ニ關シ研究ヲナシ會社工場、大商店ヲ見學シ實際商業界ノ知見ヲ與ヘル等裨益スル所尠カラズ

入學志願者ニ關スル狀況

入學志願者ハ七百六十三人ニシテ内入學ヲ許可シタルモノ三百六十四人ナリ之ガ入學率ハ四十八人弱ナリ

卒業生就職ノ狀況

卒業生ノ就職狀況ハ大部分實業従事者ニシテ官吏公吏及上級學校ニ入學スル者之ニ次ゲリ尙實業従事者ハ實業界ノ不振ニモ拘ラズ各銀行會社商店等ニ就職スルヲ得タリ

生徒研究實驗實習及之ニ關スル設備ノ狀況

生徒ノ實習ニ於テハ學科ノ教授ト連絡統一ヲ圖リ生徒ヲシテ自發的奮勵ニ依リ研究的態度ヲ以テ作業ニ従事スル習慣ノ養成ニ努メツ、アリ

學校ト實業界トノ關係

實業界トノ聯絡ニ就テハ常ニ銀行會社大商店方面トノ連絡ヲ保チ特ニ卒業生トノ連絡ヲ密接ニシ文書通信ノ方法ニ依リ在校生ヲ指導鞭撻シ又ハ時々實業界ノ名士ヲ招聘シテ講話ヲ求ムル等實社會トノ聯絡ヲ圖リツ、アリ

## 職 業 學 校

學校ノ設置廢合及設備ノ狀況

職業學校ニ屬スル女子技藝學校ハ組合立一校、町立四校、私立一校ニシテ之ヲ前年度ト對比スレバ町立ニ於テ三校増加セリ而シテ其ノ設備ニ關シテハ銳意完備ニ努力シツツアリト雖經費ノ關係上器具、器械、圖書ノ補給的購入ニ止マリ積極的設備ヲ爲スニ至ラズ

## 教員ノ資格別

有資格教員十六人、無資格十七人ニシテ無資格ノ大部分ハ兼務者ナリ有資格教員中最モ多キハ師範學校、中學校、高等女學校教員免許狀ヲ有スルモノニシテ他ハ殆ントナシ教員ノ需要供給勸續轉免俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況

教員ノ需要供給ニ關シテハ之ガ向上改善ニ努メ成ルベク有資格ノ任用ニ努メツ、アルヲ以テ年々向上進歩ノ氣運ニ向ヘツ、アリ

## 生徒訓育ノ狀況

生徒訓育ニ關シテハ從來ノ方針ニ則リ質朴從順ノ美風ヲ助長シ技能ノ發達ニ留意シ地方的實際的女子タラシムル教養ニ意ヲ用ヒ勤勞體驗ヲ重ンズルト共ニ他面ニ於テハ優美ナル情操閑雅ナル舉止ヲ保タシムルコトニ努メツ、アリ

## 生徒學業ノ進否

生徒學習指導ニ就テハ各科共參考書器械器具標本等ノ不備ナル憾アルモ教員ハ良ク改善工風ヲ加ヘ常ニ熱心ニ教授シ特ニ裁縫手藝ノ如キハ懇切ナル指導ヲナシ亦生徒モ自學自習ノ念漸ク高マリ其ノ成績向上シツ、アリ

## 生徒修學旅行ニ關スル狀況

修學旅行ニ關シテハ經濟的緊縮ヲ主トシ關東各地ニ旅行ヲ試ミ見聞ヲ廣カラシメ知徳ノ研鑽ト共ニ實際的知識ノ涵養ニ資シタリ

## 入學志願者ニ關スル狀況

入學志願者ハ應募者少キ憾アルモ地方的事情已ムヲ得ザルモノ、如ク本年度ハ志願者三百五十人ニシテ内三百四十四人ヲ入學許可シタリ

## 卒業生就職ノ狀況

卒業生ノ大部分ハ實業從事者ニシテ地方産業ノ發達ニ努力シツ、アリ

## 生徒研究實驗實習及之ニ關スル設備ノ狀況

生徒ノ研究實驗實習ニ關シテハ各校共其ノ特色トモ視ルベキ主眼點ヲ置キ特ニ體驗ニ依リテ研究創作力ヲ涵養セシメツ、アルヲ以テ益々向上シツ、アリ

## 學校ト實業界トノ關係

實業界トノ關係ニ就テハ地方各諸會合ニ教職員ヲ講師トシテ派遣シ又ハ裁縫ノ需要ニ應ジ農園ヲ作り範ヲ垂レ農產物又ハ鶏ノ優良種普及改善ニ努メツ、アリ

## 青 年 學 校

## 學校ノ設置及設備狀況

縣下全市町村ニ設置シアリ總數四百五十二校ニシテ内市立五校町村立四百四十六校私立一校ナリ

教練ノ設備ニ就キテハ漸ク整備シ來リタレドモ專用教室、實習設備等未ダ十分ナラズ

## 教員ノ資格別

公立青年學校ニ在リテハ師範學校、中學校、高等女學校、教員免許狀受領者、實業學校教員免許狀所有者ノ外小學校本科正教員、同專科正教員其ノ他等ニシテ百七十二名ナリ  
 私立青年學校ノ專任教員ハ高等學校教員、師範學校、中學校、高等女學校、實業學校教員免許狀所有者等ニシテ五名ナリ

## 教員ノ需要供給

昭和十一年二月小、本正、專正及中等教員免許狀所有者ヲ募集シテ女子專任教員養成講習會ヲ施行シテ女子專任教員ノ需要ヲ滿シタリ

男子專任教員ハ青年學校教員養成所卒業者及従前同養成所卒業者ニシテ小學校ニ勤務セル者及專門學校卒業者ヲ以テ之ニ充テタリ

男女教員共需給關係適當ナリ

勤續轉免俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況

從來ヨリ勤續シツ、アル者ニハ相當ノ俸給ヲ給與シツ、アルモ一般ニ待遇低キモノト認メラレ年功加俸ハ六十圓乃至二百四圓ヲ支給シアリ

指導員ニ關スル狀況

一校三名乃至五名程度ニシテ何レモ當該町村ノ在郷軍人中下士官又ハ上等兵ノ階級ノ者多ク將校ハ少數ナリ

生徒訓育狀況、生徒學業ノ進否

青年學校新制度施行以來訓育及學業等良好ナリ

生徒修學旅行ニ關スル狀況

修學旅行ハ概ネ一泊二日位ノモノ多シ、但シ夏季ニ於テ教練ヲ主トスルキャンプヲ行フモノ漸次増加シツ、アル情勢ナリ

教練査閲ノ狀況

昭和十年年度ニ入り成績ノ俄ニ向上シタルモノ多シ

生徒研究、實驗、實習及之ニ關スル設置ノ狀況

生徒中一人一研究ヲ爲スモノ漸次増加スル傾向ナリ

實驗實習ノ設備モ漸次充實スル傾向ナリ

學校ト實業界トノ關係

特記スベキ事項ナシト雖農業ノ實際ニ伴フ施設ヲ加ヘ農會トノ聯繫モ密接ノ度ヲ加ヘツ、アリ

## 青年學校教員養成所

學校ノ設置廢合及設備ノ狀況

縣立一校ニシテ大正六年水戸農學校ニ農業教員養成科ヲ加設後十一年四月農業補習



學校教員養成所トナリ現今ニ至ル設備ノ狀況ハ年々之ガ充實ヲ圖リタル結果稍完備ニ達シツ、アルモ尙農學校分ヲ併用スルモノ少カラズ

有資格教員ノ免許狀ヲ受得シタル事由別

有資格教員總數ハ二十人ニシテ内專任者一人他ハ何レモ兼務者ニシテ文部大臣ノ指定シタルモノ、師範學校中學校高等女學校教員免許狀ヲ有スル者、實業學校教員免許狀ヲ有スルモノ多ク他ハ少シ

教員ノ需要供給勸續轉免俸給加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況

教員ノ大部分ハ農學校ヨリノ兼務者ニ付異動ハ少ナク待遇方面ニ於テモ良好ナリ

生徒訓育ノ狀況

生徒訓育ニ就テハ本所所定ノ訓育要綱ニ從ヒ既往ノ經歷及個性ニ留意シ充分長養短補ノ實ヲ舉ゲ教育者トシテノ必要ナル素質ノ陶冶ト能力識見ノ養成ニ努メ職業觀念ヲ明確ニシ業務ニ通ジテ生クル信念ヲ與ヘシムルニ努メツ、アルヲ以テ成績大ニ見ルベキモノアリ

生徒學業ノ進否

生徒學業ニ就テハ自學自習ト適切ナル教授訓練ニヨリ相當ノ成績ヲ收メツ、アリ

生徒訓練ノ狀況

生徒訓練ニ關シテハ配屬將校之ニ當リ學校教練及青年訓練ニ關スル指導ヲ受ケツ、アリ

生徒修學旅行ニ關スル狀況

修學旅行ニ關シテハ關東、關西各地ノ優良補習學校、農業施設經營ノ實情ヲ視察セシメ實際上ノ知識開發ニ努メタリ

入學志願者ニ關スル狀況

本年度入學志願者ハ二十一人ニシテ内入學ヲ許可シクルモノ十八人之ガ入學率ハ八十六人弱ヲ示セリ

入學者父兄ノ職業別

入學者父兄ノ職業別ハ大部分農業ニシテ公務自由業僅ニ二人アルノミナリ

生徒ノ實習ノ狀況

生徒ノ實習ニ關シテハ常ニ勤勞ノ慣習ヲ養フヲ緊要ナルヲ以テ諸般ノ作業ヲ實地ニ指導シ之ガ農業ニ關スル教員トシテノ素質養成ニ努メタリ

卒業生就職ノ狀況

卒業生ノ就職ニ關シテハ卒業生全部ニ涉リ縣下青年學校及小學校ニ就職シタリ

## 盲學校及聾啞學校

學校ノ設置廢止及設備ノ狀況

盲學校ハ縣立一校私立一校ニシテ聾啞學校ハ縣立一校ナリ其ノ設備ノ狀況ニ就キテ

ハ年々最善ノ努力ヲ拂ヘ教授用器具器械ヲ購入シ尙特別教室ノ設置教便物ノ充實ニ努メツ、アルヲ以テ漸次整備ノ域ニ達シツ、アリ

私立學校ノ狀況

私立學校ハ大正十四年新築後諸般ノ設備ニ最善ノ努力ヲ盡シタル結果相當實績ヲ舉ゲツ、アリ教員ハ未ダ充分ト認メザルモ内容ノ充實ト待遇ノ向上ニ努メツ、アリ生徒訓育ニ就テハ最モ同情ヲ與ヘ家庭的ニ取扱ヘツ、アリ學業モ逐年技能進歩シ成績良好ナリ卒業生ハ家ニ在リ家事又ハ鍼灸業ニ從事ス

教員ノ需要供給勤續轉免俸給其ノ他待遇上ニ關スル狀況

教員ノ需要供給ニ關シテハ特殊教育ナルヲ以テ採用困難ナルモ小學校又ハ中學校教員中ヨリ適當ナル者ヲ選定シツ、アリ待遇ニ關シテハ斯種教育ハ教員ノ熟練ト犠牲的精神トヲ最要ノ條件トスルヲ以テ常ニ向上ヲ圖リツ、アリ

生徒訓育ノ狀況

生徒訓育ニ就テハ個性ノ調査ヲ周密ニシ特ニ盲聾啞者トシテノ通有ナル缺陷ノ矯正ニ努メ一面個性ノ特質ニ應ジ個別的指導ニ力ヲ致シ將來有用ナル國民ヲ養成シツ、アリ

生徒學業ノ進否

生徒學業ニ關シテハ教授法ノ改善ニ留意シ教材ノ研究ヲナシ實物模型或ハ實地ノ動作ニ訴ヘ或ハ觸接模索セシメツ、アルヲ以テ一般ニ良好ナリ

生徒卒業後ノ狀況

生徒卒業後ノ狀況ニ關シテハ盲學校ニ在リテハ何レモ鍼灸按摩マッサージ業ヲ開業シ聾啞學校ニ在リテハ其ノ多クハ家事手傳ヲナシツ、アリ

生徒失官原因ニ關スル調査

失官原因	茨城縣盲學校						茨城縣土浦盲學校					
	初等部			中等部			初等部			中等部		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
視神經性網膜近視	3	2	5	2	2	4	—	—	—	3	1	4
炎症	1	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—
實質近視	1	1	2	1	1	2	—	—	—	1	3	4
膜度近視	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—
ト	1	1	2	1	—	1	—	—	—	—	—	—
角膜軟化	2	1	3	1	1	2	—	—	—	—	—	—
角膜變性	2	3	5	2	—	2	—	—	—	—	—	—
變性	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
先天	1	2	3	1	—	1	—	—	—	—	—	—
漏天	4	4	8	3	1	4	—	—	—	—	—	—
眼症	2	3	5	2	2	4	—	—	—	—	—	—
內潰	—	1	1	1	2	3	—	—	—	—	—	—
潰	—	1	1	1	—	1	—	—	—	2	1	3
眼	1	2	3	1	—	1	—	—	—	—	—	—
計	18	21	39	18	9	27	—	—	—	6	5	11

失官原因	茨城縣雙啞學校					
	初等部			中等部		
	男	女	計	男	女	計
先腦中癱腦	28	21	49	5	3	8
天膜耳	3	2	5	3	—	3
性炎疹	2	2	4	1	—	1
打撲	4	1	5	—	1	1
未詳	1	—	1	—	—	—
計	38	27	65	9	4	13

### 各種學校

學校ノ設置、廢止及設備ノ狀況

各種學校ハ總數三十九校ニシテ何レモ私立ナリ内中學校ニ類スルモノ三校、高等女學校ニ類スルモノ三校、實業學校ニ類スルモノ二十二校、其他十一校ニシテ之ヲ前年ニ比スレバ一校ヲ減シタリ

其ノ設備ニ就キテハ中ニハ設備完全ナルモノアルモ概ネ個人經營ニ係ルヲ以テ其ノ設備充分ナラザルモノ多シ

學校維持ニ關スル狀況

前記ノ如ク個人經營ニ係ルモノ多キヲ以テ維持困難ノモノ多キモノト認ム

授業ノ狀況

相當ノ教員ヲ有シ良ク各校々則ニ依リ教授法ノ研究ヲナシ教授用具ノ改善充實ニ努メツ、アルヲ以テ漸次成績向上シ地方青年處女教導ノ爲裨益スル所多キモノト認ム

茨城弘道學院

學校ノ設置、廢合ノ狀況

大正十三年四月設置シ茨城縣立水戸中學校校舍ノ一部ヲ借リテ同月十五日開院式ヲ舉ゲ翌十六日授業ヲ開始セリ斯クテ昭和十年七月二十四日文部大臣ヨリ專門學校入學規程ニ依リテ指定ヲ受クルニ至レリ

設備ノ狀況

設備ハ殆ト全部水戸中學校ノモノヲ借用スルモノトス

教員ノ資格別

概ネ縣立水戸中學校ノ教員ノ兼務ニ係ルモノニシテ之ガ資格別ヲ示セバ次表ノ如シ

	有資格教員							無資格教員	總計	
	教員養成ノ目的ヲ以テ設置官立學校卒業者	無試驗檢定ニ依ルモノ					試驗檢定ニ依ル者			計
		文部大臣ノ指定シタル者	文部大臣ノ許可シタル者	高等學校高等科免狀ヲ有スル者	實業學校免狀ヲ有スル者	其他ノ經歷ニ依ル者				
男	兼△1 兼△6	兼△1 兼△3	兼△1 兼△9	兼△1 兼△1	—	—	兼△1 兼△7	兼△4 兼△26	兼△1 兼△27	
女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
計	兼△1 兼△6	兼△1 兼△3	兼△1 兼△9	兼△1 兼△1	—	—	兼△1 兼△7	兼△4 兼△26	兼△1 兼△27	

## △印ハ講師 兼ハ兼務者ナリ

## 生徒訓育ノ狀況

勉學ノ必要ヲ感ジ自ラ進ンデ入學シタル者ナレバ熱心ニ學業ヲ勵ミ操行上モマタ非難ハナカリシモ不運ノ境遇ニアル者多キヲ以テ或ハ悲觀シ或ハ不平ヲ抱ク如キ者生ゼザルヤウ訓育上特ニ是等ノ点ニ注意シ艱難ヨリ人ヲツクルトイフ如ク常ニ激勵ヲ怠ラザリシガ生徒ハ概シテ快活ニシテ憂フベキ傾向ナク殊ニ今回ノ指定後ハ一層明朗快活意氣ノ盛ナルヲ認メラル

## 生徒學業ノ進否

生徒ハ大抵晝間職業ニ従事シ居ルヲ以テ豫習復習ノ如キハ不充分ノ憾アレド學業ノ進ムニ從ツテ一學級ノ人員少キタメ教授力ノ徹底ト生徒ノ自奮努力ト相俟ツテ學業ノ成績ハ年ト共ニ向上進歩セルヲ見ル

## 授業ノ狀況

生徒ニ自學自習ノ風ヲ獎勵シ之ヲ教授上ニ活用スルハ勿論ナルモ前項ニ陳ベシ如ク生徒ハ境遇上自修ノ時間少キタメ教場ニテ生徒ヲ活動セシムル点ニ於テハ晝間中學ノ如クニ至ラズ

教師ガ活動スル方多クナル傾キアル事ヲ免レズ

## 入學志願者ニ關スル狀況

一學級五十名ノ募集ニ對シテ應募者ハ毎年幾分超過スル狀況ナルガ永續セズシテ半途退學者ノ多キヲ見ルハ環境上止ムナキコトナレド遺憾トスル所ナリ

## 生徒ノ將來ニ於ケル希望狀況

卒業後尙ホ進ンデ上級學校ニ入ラントスル者ハ少ク多クハ實際ノ業務ニ就カントスル者ニシテ現ニ従事シ居ル業務ニ於テ向上進展セントスルモノマタ尠カラズ

## 體育及學校衛生

## 學校醫、幼稚園醫、學校齒科醫並幼稚園齒科醫執務ノ狀況

學校醫ノ設置シアル公私立學校、幼稚園ニ就キ類別スレバ小學校五百十五校師範學校二校中學校十一校高等女學校十八校實業學校二十一校青年學校五十六校盲學校二校聾啞學校一校各種學校五校幼稚園九園ニシテ概ネ兼務者ニシテ之ガ延人員六百七十九名學校齒科醫ノ設置シアル公私立學校、幼稚園ニ就キ類別スレバ小學校九十四校師範學校二校中學校十一校高等女學校十二校實業學校十六校青年學校二校盲學校一校聾啞學校一校各種學校二校幼稚園五園ニシテ概ネ兼務者ニシテ之ガ延人員百六十一名ナリ而シテ學校視察ノ狀況ハ定期檢査ノ外「トラホーム」檢診治療、寄生虫及頭虱ノ驅除、口腔衛生ノ實施ニ盡カスルト同時ニ時々一般衛生ニ關スル講演會等ヲ開催シツ、アルヲ以テ年々成績ノ向上ヲ示シツ、アリ尙飲料水、寄宿舍等ニ就キテハ特ニ注意シ專ラ生徒ノ保健ニ努メツ、アリ就中中等學校ニ於テハ比較的衛生設備シ居ルモ其ノ

他ニ於テハ尙充分ト認メ得ザルヲ以テ一層之ガ改善進歩ニ努メントス

學校看護婦ノ設置及執務ノ狀況

學校看護婦ハ學校衛生上竝ニ兒童生徒ノ健康上必要ヲ生ジ現在學校看護婦ヲ置ク學校十六校看護婦十六名手當四千九百二十圓ヲ支給シ衛生保健上效果多シ

設備ノ衛生ニ關スル狀況

衛生設備ニ就キテハ先ヅ校地ノ選定及校舍ノ建築等ニ校醫ト協調ヲ遂ゲ其ノ他屋外體操場、便所、水呑所、井戸、寄宿舎、教授用器具機械等ノ改善ニ留意シツ、アリ

教授衛生ニ關スル狀況

教授衛生トシテハ通學最遠里程及方法學級人員授業時間後ノ休息睡眠時間等ニ留意シ尙每學期一回以上座席交換最前列兒童ト教壇トノ距離、机ノ配列、机腰掛ノ位置鈎合季節的時間割ノ變化劣等兒教育病的兒童ノ取扱等ニ對シ學校醫ト協力シ努メツ、アリ

體育運動ニ關スル狀況

體育運動ノ振興ニ關シテハ逐年其ノ氣運ハ向上セラレ女子中等學校體育聯盟及指導者體育聯盟等ヲ組織シ最近中等學校ニ於テモ之レガ實現化セラレムトシアリ相當運動獎勵ニ努メ各校共運動デーヲ設ケ運動會開催多數校聯合シ試合及運動會ヲ開催スル等相當效果ヲ收メツ、アリ

學校竝幼稚園職員生徒兒童幼兒ノ健康狀態ニ關スル狀況

職員疾病ニ依リ退職休職死亡者ハ左ノ通りニシテ概シテ少ク良好ナル成績ヲ舉ゲツツアリ

	退 職 者	休 職 者	死 亡 者
小 學 校 教 員	15	38	15
青 年 學 校 職 員 (專 任 者)	—	—	3
中 等 學 校 職 員	3	1	1
計	18	39	19

生徒兒童ノ健康狀態ノ優良ナラザルモノハ其ノ主ナル病類別ヲ見ルニ齶齒、トラホーム、寄生虫、扁桃腺肥大脊柱後灣等ニシテ校醫モ之ガ豫防及加療ニ付テハ相當盡力セラレツ、アリ

身體虛弱者又ハ精神薄弱者ノ監督養護ニ關スル狀況

學校職員生徒兒童ニ於テ身體ニ異狀アル者ニ對シテハ直ニ校醫ノ診療ヲ求メ其ノ病狀ニ依リ入院又ハ歸宅治療ヲ命ズル等萬遺憾ナキヲ期シツ、アリ

學校給食ニ關スル狀況

學校給食ニ關シテハ貧困兒童ニ辨當若クハ副食物ヲ給シ又ハ短期間ニ於テ牛乳等ヲ給與スル學校モアリ

### 學校園、學林及植栽

學校園ハ教育上須要ナルヲ以テ各學校共學園ノ未設置ナルモノナク之ガ整備ヲ期シツ、アリ學林ハ概ネ山間部ノ學校ニ於テ設置シアリ而シテ學園學林ハ受持教員指導ノ許ニ生徒兒童ヲシテ直接植栽手入等ニ當ラシメツツアルヲ以テ教授上又ハ訓育上ニ效果ヲ及ボスモノ頗ル多大ナルヲ認ム

### 教員檢定及免許狀授與

小學校教員ノ檢定試験ハ毎年二回無試験ハ隨時之ヲ施行セリ而シテ本年度ニ於ケル檢定總員數ハ男九百三十一名女二百六十九名ナリ内合格者男百三十五名女六十一名ナリ其ノ他師範卒業ニ依ルモノ男百十四名女二十八名ニシテ免許狀授與總人員ハ男二百四十九名女八十九名ニ達セリ

### 學事ニ關スル講習並ニ旅行

- (イ)教員講習ハ縣主催十五回開催シ講習日數七十四日講習員數三千六百八十八名ニシテ各科共實際的研究ヲナシ執レモ相當效果ヲ收メタルモノト認ム
  - (ロ)學校長教員保姆ノ學事研究並ニ視察ニ關スル旅行ノ狀況ニ就キテハ其ノ教授ノ徹底訓育ノ完全ヲ期スル爲經費ノ許ス限リ努メテ各科教授研究訓育ノ狀況ヲ管内及管外ノ學校ニ出張シ經營施設ノ狀況並ニ實際等ヲ視察シタルヲ以テ相當其ノ實益ヲ收メ得タルモノト認メラル
- 旅行調次表ノ如シ

		市町村立	公立	公立	公立高等	公立	公立	公立青年	公立	公立	公立
		小學校	師範學校	中學校	女學校	實業學校	青年學校	學校教員養成所	官學校	師學校	幼稚園
管内	人日	3,126	36	118	112	132	1,096	2	5	3	9
	縣	16,566	135	396	411	477	3,234	4	10	11	25
	市	—	214	1,277	888	1,371	—	7	48	45	—
	町	25,705	—	—	316	100	5,762	—	—	—	26
	村	415	—	—	—	—	8	—	—	—	—
	旅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	管	—	—	90	6	—	—	—	—	—	25
	總	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	額	—	—	—	—	102	229	—	—	—	—
	地	—	—	35	6	—	—	—	—	—	5
	内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
人	員	456	4	26	25	28	58	2	1	1	3
日	數	1,710	19	88	143	132	211	11	9	6	14
	合計	26,120	239	1,402	1,458	1,700	5,770	7	48	70	31

		市町村立	公立	公立	公立高等	公立	公立	公立青年	公立	公立	公立	
		小學校	師範學校	中學校	女學校	實業學校	青年學校	學校教員養成所	盲學校	聾學校	幼稚園	
管内	旅費總額	縣費	—	33	401	348	456	—	90	45	15	—
		市町村費	3,585	—	—	200	—	388	—	—	—	29
		村費	957	—	—	—	—	62	—	—	—	—
		後援會費	—	—	8	—	—	—	—	—	—	—
		保證會費	50	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		修養會費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		組員會費	—	40	—	—	62	—	—	—	—	—
		女教員會費	48	—	10	—	—	20	—	—	—	—
		校友會費	—	—	—	50	—	—	—	—	—	—
		郡實業研究會費	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—
計	4,640	73	419	598	518	480	90	45	15	29		
管内	旅費總額	縣費	1,124	26	64	77	68	178	4	3	2	3
		市町村費	10,128	181	515	611	750	774	16	24	19	17
		村費	—	745	2,558	1,643	2,344	—	37	142	50	—
		後援會費	18,319	—	—	209	22	1,706	—	—	—	44
		保證會費	1,382	—	—	—	—	4	—	—	—	—
		修養會費	99	—	30	—	—	13	—	—	—	—
		組員會費	—	—	40	45	—	—	—	—	36	—
		女教員會費	—	—	44	260	—	—	—	—	—	—
		校友會費	—	—	—	195	120	—	—	—	—	—
		郡實業研究會費	—	6	—	—	115	—	—	—	—	—
計	19,816	791	2,672	2,361	2,601	1,723	37	142	86	44		
滿洲	旅費總額	縣費	1	—	1	1	1	1	—	—	—	—
		市町村費	23	—	20	21	19	20	—	—	—	—
		村費	—	—	25	20	50	—	—	—	—	—
		後援會費	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		保證會費	130	—	—	—	—	30	—	—	—	—
		修養會費	—	—	—	—	—	120	—	—	—	—
		組員會費	—	—	25	—	—	—	—	—	—	—
		女教員會費	—	—	50	20	50	150	—	—	—	—
		校友會費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	230	—	50	20	50	150	—	—	—	—
朝鮮	旅費總額	縣費	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		市町村費	25	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		村費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		後援會費	49	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		保證會費	120	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		修養會費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		組員會費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		女教員會費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		校友會費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	169	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	旅費總額	縣費	4,708	66	209	215	229	1,333	8	9	6	15
		市町村費	28,452	335	1,019	1,186	1,378	4,239	31	43	36	50
		村費	47,758	992	4,261	2,899	4,221	—	134	235	110	—
		後援會費	3,004	—	—	725	122	7,886	—	—	—	99
		保證會費	—	31	—	190	115	194	—	—	—	—
		修養會費	147	—	40	—	—	13	—	—	—	—
		組員會費	—	80	—	—	—	20	—	—	—	—
		女教員會費	—	—	130	51	—	—	—	—	61	—
		校友會費	—	—	112	275	—	—	—	—	—	—
		郡實業研究會費	50	—	—	297	411	—	—	—	—	—

	市町村立 小學校	公立 師範學校	公立 中學校	公立高等 女學校	公立 實業學校	公立 青年學校	公立青年 學校教員 養成所	公立 盲學校	公立聾 啞學校	公立 幼稚園
研究費	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—
校費	16	—	—	—	—	—	—	—	—	—
會計	50,975	1,103	4,543	4,437	4,869	8,123	134	235	171	104

## 教科用圖書

本年度ニ於ケル教科用圖書ノ需要供給ニ關スル狀況ハ概ネ成績良好ナリ

## 常置體育運動施設

公立又ハ公益法人ノ設立ニ係ル運動場、競技場、水泳場、其ノ他常置體育的施設ノ種別、其ノ設置、廢止及設備ノ狀況

公立ニ係ルモノ四團體其他三團體ニシテ年々設備ノ完全ヲ期シツ、アリ

縣立ニ係ルモノハ目下蹴球場、プール等ノ豫定地ハアリテ未設置ノ状態ニアルモ陸上競技場、野球場、庭球場ハ何レモ其ノ設備良好トナルニ從ツテ使用者ノ數モ年々増加ノ傾向ヲ示シツ、アルハ縣民體位向上ノ上ヨリ誠ニ喜ブベキ現象ナリ

利用及開設ノ效果

練習會、競技會、運動會其ノ他ニ就キ設立地ヲ中心トシテ學生團體其ノ他ノ利用益々増大ノ傾向ニアリ

## 圖書館

圖書館ノ設置、廢止ノ狀況

圖書館ハ公立五十四館私立三十四館計八十八館ニシテ前年ニ比シ公立ニ於テ一館私立ニ於テ五館ノ減ヲ見タルハ廢止セラレタルモノナリ

設備ノ狀況

設備ノ狀況ニ就キテハ漸次諸般ノ設備ニ改善ヲ加ヘ發達ヲ圖リツツアリト雖閱覽人員ノ激增ニ伴ヒ狹隘ヲ告ゲ適切ナル設備ヲ施ス能ハザル状態ニアリ

閱覽人員ノ狀況

閱覽人員ノ狀況ハ公立ニ於テハ十四萬八千三百九人巡回文庫ニ係ルモノ十四萬八千八百八十四人夏季文庫ニ係ルモノ千五百三十人ニシテ私立ニ於テハ四萬五千二百五十四人巡回ニ係ルモノ四百五十人ナリ

閱覽圖書ノ種類別

圖書冊數ハ十六萬六千二百十六冊ニシテ内和漢書十五萬九千四百九十一冊洋書六千



七百二十五冊ナリ圖書ノ部類ハ文學語學最モ多ク兒童圖書之ニ次ギ「總記」、「歷史傳記地理紀行」、「理學醫學」、「宗教哲學」、「社會教育家庭風俗」ノ順序ニシテ「理學軍事」、「産業交通」ハ其ノ數尠シ

#### 巡回書庫ノ狀況

巡回書庫ハ縣立圖書館ニ係ルモノニ付之ヲ述ベシニ各郡四ヶ所宛合計五十六ヶ所ニシテ六月ヨリ翌年三月迄十ヶ月間開庫シ其ノ地方人ノ實情ニ適シタル圖書一ヶ所七十冊ヲ送致シテ公衆ヲシテ閱覽セシム而シテ書庫ハ郡内甲乙兩所ノ書庫ヲ十月末日ニ交換シテ閱覽圖書ヲ倍加シ近年大イニ其ノ成績視ルベキモノアリ巡回書庫ノ開庫日數ハ二百八十四日ニシテ場内閱覽人員三萬八千八百八十八人場外閱覽人員十三萬九千六百二十四人ニシテ合計十七萬七千七百二十二一人日平均六百二十五人八分ノ多數ニ上レリ其ノ閱覽人員ヲ區別スレバ「兒童」最モ多數ヲ有シ農工商業者之ニ次ギ學生生徒教員記者宗教家其ノ他職業、「無職業」官公吏ノ順序ニシテ軍人ハ其ノ數最モ尠シ閱覽圖書ハ場ノ内外ヲ合計シテ二十萬八千六百六十三冊ナリ一日平均七百三十二冊九分ニシテ其部類別ヲ舉グレバ「文學語學」最モ多ク「歷史傳記地理紀行」之ニ次ギ「産業交通」、「社會教育家庭風俗」、「宗教哲學」、「政治法律經濟統計」ノ順序ニシテ「工學軍事」、「理學醫學」ハ其數尠シ然レドモ各部類ノ圖書ハ良ク利用セラレタリ

## 常置教育的觀覽施設

#### 教育參考館

教育參考館ハ大正天皇ノ御即位大禮ヲ記念シ社會教育及學校教育ニ資スル目的ヲ以テ設置シタルモノナリ

#### 觀覽人ノ狀況

閱覽人員ハ四萬百五十人ニシテ一日平均百十九人五分トナリ團體組數百七十八組ナリ是ヲ種別ヨリ見レバ學生、生徒、兒童最大多數ヲ占メ其ノ他各種團體及一般人之ニ次グ猶近來成人及婦人ノ來館者増加ノ傾向ヲ示セリ社會教育上裨益スル所多キヲ認ム

#### 陳列品ノ種類

陳列品ノ總數ハ三千九百九十三點ニシテ主ナルモノハ剝製動物標本、植物及礦物標本機械器具及各種模型圖表等何レモ理學、工學、歷史ニ關スル參考品其ノ他等ナリ

#### 常陽明治記念會

常陽明治記念會ハ財團法人ニシテ伯爵田中光顯ノ寄附ニ係リ明治天皇御尊像其ノ他寶物ヲ基本トシテ寄附行爲ヲ以テ組織セラレ事業ノ大要トシテハ明治天皇ノ偉業盛徳ヲ永久ニ記念感戴シ國民信仰ノ一大標基タラシムベク附屬明治記念館ヲ建設開館シタリ而シテ明治天皇ノ偉業盛徳ヲ慕ヘテ來館スルモノ多ク昭和十年度ニ於テハ七萬五千八百二十人ヲ數ヘタリ

## 青年團及少年團

男子青年團ノ設置、廢止ノ狀況

男子青年團ハ三百八十三團ニシテ各町村聯合シテ郡青年團ヲ市ハ市青年聯合團ヲ組織シ更ニ縣青年團ニ統一セラル

經營及維持ニ關スル狀況

昭和十年度收入總額ハ五萬一千九百圓ニシテ市町村費補助大部分ヲ占メ團員釀出額寄附金等之ニ次ギ支出總額ハ四萬七千七百八十四圓ナリ

教育及修養ニ關スル施設及狀況

社會教育主事ノ指導ノ下ニ内務、文部兩大臣ノ訓令ニ基キ時運ニ稽ヘ地方ノ實情ニ適切ナル施設ヲナシ殊ニ體育ノ獎勵ト思想ノ善導トニ就キテハ青年大會、體育指導者講習會、青年幹部講習會ヲ開催シ身體ノ鍛鍊ト精神ノ修養ニ資スル所大ナリ郡市及町村青年團ニ於テモ學校職員、青年團幹部、地方有志等各種修養施設ヲナシ其ノ主ナルモノハ辨論會、講演會、講話會、中堅青年講習會、圖書館ノ開設、會報ノ發行、道路改修、勤儉貯蓄ノ實行、青年學校トノ連繫等心身ノ修養鍛鍊、社會奉仕ノ爲殆ト其ノ撥ヲ一ニシツ、アリ

女子青年團ノ設置、廢止ノ狀況

女子青年團ハ三百八十七團ニシテ各町村聯合シテ郡青年團ヲ市ハ市女子青年聯合團ヲ組織シ更ニ縣青年團ニ統一セラル

經營及維持ニ關スル狀況

昭和十年度收入總額ハ一萬九千八百二十八圓ニシテ市町村費補助、團員釀出額等大部分ヲ占メ支出總額ハ一萬七千七百三十三圓ナリ

教育及修養ニ關スル施設及狀況

女子青年團ハ創立日尙淺ク男子青年團ニ比シ遺憾ノ点ナシト言フヲ得ザレドモ斯道向上ノ爲努力シツ、アルヲ以テ漸次改善セラレツ、アリ其ノ主ナル事業ハ勤儉貯蓄會報ノ發行、敬老會、風俗習慣ノ改善、裁縫、作法、割烹等ノ講習會講演會等ヲ開催シ良好ナル成績ヲ收メツ、アリ

少年團ノ設置、廢止ノ狀況

男女少年團ハ何レモ小學校ニ附設セラレ學校兒童ヲ以テ組織セラレ其ノ團體ヲ示セバ次ノ如シ

	男	女	計		計		
			男	女	男	女	
團體數	38	17	141		196		
王團員	十六歳未満	6,012	2,971	26,907	24,811	32,919	27,782
	二十歳未満	126	26	143	—	269	26
	計	6,138	2,997	27,050	24,811	33,188	27,808

經營及維持ニ關スル狀況

昭和十年度ニ於ケル收支ヲ示セバ次ノ如シ

本年度収入總額					本年度支出總額
市町村費	團員離出額	寄附金	其ノ他	計	
円 1,008	円 892	円 151	円 368	円 2,419	円 2,215

教育及修養ニ關スル施設及狀況

主ナル施設ヲ擧グレバ就學獎勵、自習會、講演會、書籍ノ購讀、時ノ宣傳、交通、衛生、火防ノ宣傳、公德事業、軍事的訓練、交通整理、道路ノ改修等ナリ

## 成人教育

昭和十年度ニ於ケル成人教育施設概要次ノ通りニシテ相當ノ効果ヲ收ム

### 1、公民教育講座

文部省ト共同主催ニテ各選舉區一ヶ所(第一區取手、第二區境、第三區日立)ニ公民教育講座ヲ開設シテ公民教育ノ普及徹底ニ努ム受講者總數七百九十八名アリ各會場共熱心ニ聽講ス

### 2、農村講座

文部省ト共同主催ニテ農村ニ於ケル中堅者ニ農村振興ノ信念ヲ涵養スル爲メニ縣下五ヶ所(笠間町、日高村、潮來町、江戸崎町、下大野村)ニ農村講座ヲ開設ス受講者總數五百四十八名アリテ相當ノ効果ヲ收ム

### 3、選舉肅正運動

縣下全町村全部落ニ於テ全成人ニ對シテ選舉肅正運動ヲ起シ政治教育、公民教育ノ徹底ニ努ム豫期以上ノ効果ヲ收ム

### 4、映畫ニ依ル教育

隨時各所ニ映畫講演會ヲ開催シテ映畫ヲ通ジテ一般成人ノ教育ヲナス

### 5、全村教育運動

各郡ニ一、二町村ヲ指定シテ全村教育ノ普及ヲ圖ル該町村ニ於テハ夫々全町村民ヲ對象シタル特色アル郷土教育ノ成績ヲ擧ゲツ、アリ他町村ニ於テモコレガ運動ニ刺戟サレテ全村教育ニ關スル認識ヲ深メ漸次全縣下ニ斯道教育普及ノ氣運ニアリ

### 6、將來社會教育上新タニ施設計劃セントスル事項次ノ如シ

#### (1) 公民教育

二十五歳教育並一般公民教育的講座ヲ開設シテ公民教育ノ徹底ニ努ム

#### (2) 社會教育委員

全町村ニ社會教育委員ヲ設置シテ社會教育網ヲ敷キコレガ教育徹底ヲ圖ル

## 社會教育團體

### 茨城縣精神作興聯合會

茨城縣精神作興聯合會ハ國體觀念ヲ明徴ニシ國民精神ノ作興ヲ期スルト共ニ經濟生活ノ改善ヲ圖リ國力ヲ培養スルコトノ二大眼目ヲ標榜シ極力之ガ徹底ヲ期スベク文部省ノ高調セル教化動員ノ趣旨ニ基キ昭和四年九月二十四日茨城縣立水戸高等女學校ニ於テ創立ヲ見タルモノナリ

本會ハ各郡市教化團體ニヨリテ組織セラレ其ノ事業ノ主ナルモノヲ舉グレバ次ノ如シ

- 一、精神作興並生活改善ニ關スル協議會ノ開催
- 一、精神作興並生活改善ニ關スル講演會、講習會ノ開催
  - 一、講師ノ派遣及幹旋
- 一、精神作興並生活改善ニ關スル調査研究及印刷物ノ發行
- 一、精神作興並生活改善ニ關スル映畫及展覽會等ノ開催
  - 一、二宮翁八十年記念祭ノ開催
  - 一、論文標語等ノ募集
  - 一、篤功者及優良團體ノ表彰
  - 一、其ノ他本會ノ目的ヲ達成スルニ必要ナル事業

## 教育品展覽會

教育品展覽會ハ開會回数四百二回開會日數九百七十九日ニシテ父兄懇話會、學藝會、其ノ他教育的會合ヲ利用シ同時ニ生徒兒童ノ成績品展覽會ヲ併セ開催スルモノ多ク公衆一般ノ縱覽ニ供シ又家庭トノ連絡及向學心ノ振興ヲ圖リ教育上好影響ヲ及ボス所尠カラズ

## 教育會

縣教育會ハ社團法人ニシテ縣下各郡市教育會ヨリ成リ其ノ事業ノ主ナルモノハ教員ノ養成、講習會、教育講演會ノ開催、視察員ノ派遣、夜間中學ノ經營、教育上ニ於ケル諸問題ノ研究、教科書ノ調査編纂、機關雜誌、兒童讀本ノ發行又ハ名士ヲ聘シ通俗講話會及夏期大學ヲ開催スル等一般教職員ノ研究修養ニ資スルト共ニ小學校及青年教育上裨益スル所頗ル多シ

本年度ニ於テ教員保姆講習會ノ開催ハ次表ノ如シ

名 稱	主 催 者	講習員ノ資格	講 習 科 目	講 師 數	講習日數	講習人員	講習證書 授與人員
思想問題講習會	茨城縣	中小學校教員	思想問題	4	3	640	491
同	同	同	同	4	3	518	678
地理講習會	茨城縣	同	地理科	1	1	236	—
書方講習會	同	同	書方科	1	1	232	—
國民精神文化講習會	同	同	國民精神ニ關スル講義	15	24	30	—
農業實習講習會	同	青年學校、小學校教員	農業科	10	6	80	—
國語講習會	茨城縣教育會	小學校教員	國語科	1	1	335	—
修身講習會	同	同	修身科	1	2	200	—
小學校本科正教員養成講習會	同	小學校教員、教員希望者	教育科	2	8	207	202
同	同	同	音樂科	4	8	152	148
夏期大學	同	小學校教員	宗教科	1	3	363	—
國語講習會	同	同	國語科	1	1	176	—
算術講習會	同	同	算術科	1	1	262	—
小學校本科正教員養成講習會	同	小學校教員、教員希望者	教育科	2	6	188	182
同	同	同	音樂科	2	6	69	65
計	15	—	15	50	74	3,688	1,566

郡市教育會ハ郡市内教育關係者有志ヲ以テ組織シ經費ハ基本金ノ利子、市町村ノ補助會員ノ負擔及寄附金等ヲ以テ維持シツ、アリ、其ノ事業ハ就學獎勵、教員ノ養成、講習講話、圖書館ノ施設、雜誌ノ發行、學事研究視察、優良兒童ノ表彰、教育功勞者ノ表彰等ニシテ地方教育上貢獻シツ、アリ

### 教育ニ關スル法人

教育ニ關スル法人ハ總數十二團體アリ内社團法人ニ係ルモノハ團體財團法人ニ係ルモノ四團體ナリ尙之ヲ種別スレバ學校ニ屬スルモノ三教育會七其他二團體アリ

### 縣會及市町村會

縣市町村ニ於ケル學事ニ關スル議事ノ狀況ハ慎重ニ審議セラレ近時經濟界ノ不況ニ伴ヒ極度ノ緊縮ヲ迫ラレツ、アル今日ニ於テモ克ク協賛ヲ與ヘ他ノ事項ノ如ク漫リニ削減スルコトナク穩當ノ決議ヲナシツ、アリ

### 學事關係職員及學事視察

本縣學事關係職員ハ書記官一名地方事務官一名地方視學官一名學校衛生技師一名社會教育主事一名體育運動主事一名視學七名屬九名社會教育主事補二名實業教育主事一名實業教育主事補一名雇六名市ニアリテハ書記二名ナリ

本年度學事視察ハ視學官、師範學校長、視學ハ專ラ學校ノ設備教授訓練養護ノ良否竝教育事務ノ整否ヲ社會教育主事及社會教育主事補又ハ實業教育主事及實業教育主事補ハ青年學校、青年團、女子青年團ノ經營施設ノ狀況ヲ視察シ學校衛生技師ハ專ラ學校衛生ニ關スル視察ヲナセリ

而シテ小學校ニ就キテハ詳密視察、概要視察ノ外教授ニ亙リ視學ヲシテ徹底的ニ視察ヲナサシメタリ又市町村ニ於テハ三名乃至二十名ノ學務委員ヲ置キ夫々區内ノ教育事務ニ關シテハ勿論市町村長ヲ補佐シ機會アル毎ニ學校ニ臨席シ諸般ノ設備其ノ他ニ關シ委員會ヲ開キ就學出席ノ督勵ニ努メ相當活動ヲナシツ、アリ

本年度學事關係職員竝師範學校長學事視察ノ狀況ハ次表ノ如シ

	長官事		學務部長		視學官		地方事務官		視學		屬		體育運動主事		實業教育主事		學校衛生技師		師範學校長		計			
	回数	日數	回数	日數	回数	日數	回数	日數	回数	日數	回数	日數	回数	日數	回数	日數	回数	日數	回数	日數	回数		日數	
																					延數	實數	延數	實數
小學校	—	—	5	5	10	14	8	8	433	581	5	5	51	51	—	—	8	10	42	71	878	562	745	745
師範學校	—	—	2	2	4	3	2	2	4	2	1	1	—	—	—	—	2	2	—	—	15	15	12	12
中學校	—	—	6	6	8	8	6	6	8	9	2	2	—	—	—	—	6	9	—	—	37	36	40	40
高等女學校	—	—	11	11	11	11	8	8	9	10	3	5	—	—	—	—	10	10	—	—	52	52	55	55
實業學校	—	—	10	10	10	14	5	5	11	12	3	3	—	—	—	—	6	6	—	—	51	45	50	50
青年學校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19	31	53	67	71	83	—	—	—	—	191	143	181	181
青年學校教員養成所	—	—	1	1	—	—	—	—	1	1	—	—	3	3	—	—	—	—	—	—	5	5	5	5
盲學校	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	3	3	3	3
聾啞學校	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	2	2	2	2
各種學校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
幼稚園	—	—	—	—	—	—	—	—	6	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	6	6	6
合計	延數	—	35	35	58	51	30	30	755	622	49	47	51	51	87	83	37	39	66	71	1,240	—	1,099	—
	實數	—	35	35	44	51	30	30	473	622	33	47	51	51	71	83	34	39	42	71	—	869	—	1,099

×印ハ社會教育主事ナリ

### 學 事 獎 勵

學事獎勵ニ關シテハ從來ノ施設ヲ繼承シ本年度内ニ於テハ實業學校、實科高等女學校男女青年團、青年學校、私立學校、教育會等ニ對シ補助金ヲ交付シ教育功勞者及優良學校ノ表彰ヲ行ヒ貧困兒童ノ爲就學シ得ザル兒童ノ保護救濟上補助金ヲ交付シ其ノ他普

通教育獎勵、學校衛生、體育獎勵等銳意教育ノ普及振興ニ努メタリ

## 將來學事施設上須要ノ件

- (イ)學校ノ設備改善並内容ノ充實ヲ圖ルコト
- (ロ)就學事務ヲ改善シ貧困兒童ノ保護救済ヲ全ウシ以テ義務教育ノ徹底ヲ期スルコト
- (ハ)時代ノ趨勢ニ鑑ミ人格教育ノ徹底ト國家觀念ノ涵養ニ努ムルコト
- (ニ)高等小學校ニ於テハ實業科、家事科、手工科ノ設備ヲ完成シ學科擔任ノ制ヲ加味シ内容ノ改善充實ヲ期スルコト
- (ホ)師範教育ノ改善並設備内容ノ充實ヲ期スルコト
- (ヘ)中等教育機關ヲ改善シ教育ノ機會均等ヲ圖ルコト
- (ト)教員ノ實力養成ト資格ノ向上ヲ期シ服務意識ヲ一層旺盛ナラシムルコト

## 將來社會教育施設上須要ノ件

- (イ)青年學校ノ内容並專任教員其他ノ設備ヲ充實シ大衆男女青年ノ教育ノ徹底ヲ期スルコト
- (ロ)青年學校教員養成機關ヲ整備シ優良教員ノ養成ニ努ムルコト
- (ハ)男女青年團ノ活動ヲ促シ青年團運動ノ振興ヲ圖ルコト
- (ニ)壯年團、婦人會等ノ普及發達ヲ圖ルコト
- (ホ)生徒兒童ノ校外生活訓練ノ徹底ヲ期スルコト
- (ヘ)圖書館ノ擴充ヲ圖ルコト
- (ト)公民教育、成人教育ノ徹底ヲ期スルコト
- (チ)映畫教育ノ振興ヲ圖ルコト
- (リ)民衆體育ノ振興ヲ圖ルコト
- (ヌ)各種教化團體ノ活動ヲ促シ教化事業ノ振興ヲ圖ルコト

## 公學費及公學資産

昭和十年度ニ於ケル公學費總額ハ七百三十六萬七千三百五十二圓ニシテ内縣經濟ニ屬スルモノ百三十二萬三千四百四十五圓、市經濟ニ屬スルモノ二十七萬一千九百四十九圓、町村經濟ニ屬スルモノ五百七十七萬一千九百五十八圓ナリ之ヲ前年度ニ對比スレバ總額ニ於テ七千二百七圓乃チ零割零分壹厘弱ノ減少ヲ示セリ其ノ増減ヲ前年度ニ對比スレバ次表ノ如シ

	公 學 費		支 出 額	
	前 年 度	本 年 度	前 年 度 = 比 比	
			増	減
縣	1,435,693	1,323,445	—	112,248
市	201,447	271,949	70,502	—
町 村	5,737,419	5,771,958	34,539	—
合 計	7,374,559	7,367,352	—	7,207

尙種別ニ依リ前年度ニ對比スレバ次表ノ如シ

	公 學 費		支 出 額	
	前 年 度	本 年 度	前 年 度 = 比 比	
			増	減
小 學 校	5,094,041	5,195,756	101,715	—
師 範 學 校	153,004	143,675	—	9,329
中 學 校	370,955	401,021	30,066	—
高 等 女 學 校	373,365	356,545	—	16,820
實 業 學 校	747,235	472,333	—	274,902
青 年 學 校	—	434,315	434,315	—
青年學校教員養成所	—	7,191	7,191	—
盲 學 校	11,070	8,488	—	2,582
聾 啞 學 校	7,677	7,401	—	276
實業補習學校教員養成所	8,398	—	—	8,398
青 年 訓 練 所	162,817	—	—	162,817
圖 書 館	11,050	10,771	—	279
幼 稚 園	8,338	8,181	—	157
其 他	426,609	321,675	—	104,934
計	7,374,559	7,367,352	—	7,207

而シテ減ノ主タル事由ハ青年學校ノ新設及小學校中學校ノ諸費ニ於テ増シタルモ實業補習學校及青年訓練所實業補習學校教員養成所ノ廢止並高等女學校、師範學校、盲學校、其ノ他ノ諸費等ニ於テ減ジタルニ依ル公學費收入總額ハ三百六十五萬七千七百八十五圓ニシテ縣經濟ニ屬スルモノ六十八萬一千四百十四圓、市經濟ニ屬スルモノ九萬七千八百九十四圓、町村經濟ニ屬スルモノ二百八十七萬八千四百七十七圓ナリ之ヲ前年度ニ對比スレバ五萬二千三百四十一圓乃チ零割壹分五厘弱ノ増加ヲ示セリ其ノ増減ヲ前年度ニ對比スレバ次表ノ如シ



	公 學 費		收 入 額	
	前 年 度	本 年 度	前 年 度 = 比 較	
			増	減
縣	円 679,298	円 681,414	円 2,116	—
市	94,486	97,894	3,408	—
町 村	2,831,660	2,878,477	46,817	—
合 計	3,605,444	3,657,785	52,341	—

學校基本財産ハ現金預金及有價證券ニ於テ總額百三十五萬四千五百六十七圓ニシテ内縣ハ三十一萬二千三百八十七圓、市ハ一萬八千三百八十八圓、町村ハ百二萬三千七百九十二圓ナリ、土地ハ總坪數二百一十一萬二千二百六十一坪ニシテ其ノ價額ハ五十九萬七千四百三十三圓ナリ、建物ハ三十八坪ニシテ價額ハ六百八十五圓ナリ積立金ハ十四萬八千五百七十八圓アリ之ヲ前年度ニ對比スレバ現金預金有價證券ニ於テ三萬一千八百十九圓、土地ニ於テ一萬五百十四坪、價額一萬八千三百十七圓、積立金ニ於テ一萬六千六百六十一圓ノ増加ヲ示セリ、而シテ之等金額ノ管理ニ就テハ確實ナル銀行預金最モ多ク有價證券郵便貯金之ニ次ギ何レモ適當ナル方法ニ依リ利殖ヲ圖リ又土地中田畑ハ貸付シ森林原野ハ植樹ノ方法ヲ講ズル等收益ノ増加ニ努メツツアリ

#### 教育資金

本年度ニ於テハ貸付ヲ行ハズ戻入額ハ九千九百六十五圓二十四錢ナリ教育獎勵普及改善ノ爲支出シタル普通教育獎勵金ハ三千五百七十一圓九十九錢ニシテ小學校教員疾病療治料ハ一千三百七十圓支給人員七人ナリ本年度内ニ資金ヨリ生ズル收入ハ五千八百八十九圓三十二錢ナリ而シテ本年度末現在貸付金額ハ七萬一千三百八十五圓八十四錢ナリ

#### 兒童就學獎勵資金

大正十三年 御下賜アラセラルタル資金二萬三千八百六十三圓ヲ蓄積シ之ヨリ生ズル收入及國庫交付金ヲ以テ兒童就學獎勵施設ヲ爲シタル市町村及貧困兒童救濟施設ヲナシタル市町村ニ對シ本年度ニ於テハ四萬三千四百九十五圓十九錢ヲ補助シ施設ノ普及發達ニ努メタリ

#### 男女青年團體專業獎勵資金

大正十四年 御下賜アラセラルタル資金一萬八千圓ヲ蓄積シ之ヨリ生ズル收入ヲ以テ本年度ニ於テハ獎勵金百五十圓七十四錢、其ノ他公益團體ニ對スル補助金八百五十圓ヲ支出シ男女青年團體ノ各種事業ノ指導獎勵ニ努メタリ

#### 市町村立小學校教員加俸資金

市町村立小學校教員加俸資金ハ總額十萬三千八百十九圓三十三錢ニシテ年功加俸支給金額ハ九萬九千四百八十九圓、特別加俸支給金額ハ三千五百七十六圓ヲ支出シ差引金額七百五十四圓三十三錢ヲ翌年度へ繰越シタリ

#### 公立學校職員年功加俸資金

公立學校職員年功加俸資金ハ總額七萬七千五百七十二圓五十五錢ニシテ加俸支出額ハ七萬一千二百四十圓九十二錢、國庫納金九百二十七圓八十一錢ヲ支出シタリ而シテ差引金額五千四百三圓八十二錢ヲ翌年度へ繰越シタリ

#### 教育及學藝ニ關スル資金ノ類

茨城縣獎學資金ヨリ學事獎勵ノ爲本年度ニ於テ師範學校獎勵費七十七圓七十錢中等學校獎勵費三百十一圓三十一錢、絨田勸農費百二十四圓雜費二十四圓八十五錢ヲ支出シ縣立各學校優良生徒ヲ表彰シ夫々賞品ヲ授與シタリ

本年度末現在高ハ八千三百六十圓七十九錢八厘ナリ

徳川獎學基金ハ小學校研究獎勵費三百圓中等學校教育獎勵費四百四十圓郷土研究獎勵費三百八十八圓六十四錢ヲ支出シ中等學校及小學校其他教育ノ研究獎勵ニ充テタリ本年度末現在高ハ四萬三千百十圓二十六錢ナリ茨城縣體育獎勵基金ハ獎勵費七百五圓四十六錢ヲ支出シ斯道獎勵ノ爲努メタリ本年度末現在高ハ一萬九千三百三十五圓二十九錢ナリ

#### 市町村義務教育費國庫負擔ニ依ル交付金

市町村義務教育費國庫負擔法ニ依リ本年度ニ於テ管内市町村ニ交付セラレタル金額ハ二百三十二萬六千二百五十七圓ニシテ其ノ費途中最モ多キハ教員俸給ニ充當シタル金額ニシテ住民ノ負擔輕減之ニ次ギ市町村經濟ヲ緩和シタルコト多大ナリト認ム之ガ支途ヲ種別スレバ次表ノ如シ

種 別	市	町	村	合 計
教員ノ俸給ニ充當シタル金額	49,880	523,114	1,448,697	2,021,691
教員ノ増俸ニ充當シタル金額	—	409	13,167	13,576
教育施設ノ改善ニ充當シタル金額	—	3,713	32,218	35,931
住民負擔ノ輕減ニ充當シタル金額	—	53,184	196,098	249,282
他ノ經費ニ充當シタル金額	—	1,499	4,278	5,777
合 計	49,880	581,919	1,694,458	2,326,257

#### 公學費及公學資産増減ノ理由

縣本年度支出總額ハ百三十二萬三千四百四十五圓ニシテ前年度ニ比シ十一萬二千二百四十八圓ノ減少ヲ示セリ之ガ主タル原因ハ前年度ニ於テ特別會計ニ繰入レタルモノアリシガ本年度ハ之ヲナサザリシニ依ルモノトス收入總額ハ六十八萬一千四百十四圓ニシテ前年度ニ比シ二千百十六圓ヲ増加セルハ國庫補助、寄付金等尠カリシニ拘ラズ授業料、雜收入等ノ收入増シタルニ依ル公學資産中建物坪數ノ教場二百五十四坪増シタルハ水戸中、龍ヶ崎高女ノ新營及女子師ノ其他ヲ教場ニ充用シタルニ依ル、其他六百六十坪増シタルハ前述ニ依ル増ニ伴フ増ト境中、麻生中、水戸高女水戸農、石岡農、眞壁農、江戸崎農、結城農、鹿島農、大子農、笠間農、取手園藝、水戸商ノ新營ア

リタルニ依ル建物價額乃至器具價額ニ於テ九萬五千百一圓増シタルハ建物ノ新營  
 ヲ主トシテ自然増加ニ依ルモノナリ  
 市本年度支出總額ハ二十七萬一千九百四十九圓ニシテ前年ニ比シ七萬五百二圓ノ  
 増加ヲ示セリ其ノ主ナル原因ハ新營費ニシテ學齡兒童ノ自然増加ニ依リ各項共増  
 加ヲ示シタリ收入ハ九萬七千八百九十四圓ニシテ前年度ニ比シ三千四百八圓ヲ増  
 シ其ノ主ナルモノハ授業料及保育料ノ増シタルニ依ル公學資産ノ土地坪數一千五  
 百十三坪増シタルハ敷地擴張シタルニ依リ建物坪數ノ教場二百坪其他百五十一坪  
 増シタルハ高女ニ於テ新營アリタルニ依ル土地價額乃至器具價額ニ於テ四萬九千  
 九百二十五圓増シタルハ土地買入及建物ノ新營ヲ主トシテ自然増加ニ依ルモノナ  
 リ基本財産タル現金預金ニ於テ一萬五千八百七十五圓ノ減ヲ來シタルハ繰入使用  
 ノ結果ニ依リ積立金ニ於テ一千八百十三圓増シタルハ積立金ノアリタルト前年迄  
 調査洩レアリタルヲ發見シタルニ依ル  
 町村本年度支出總額ハ五百七十七萬一千九百五十八圓ニシテ前年ニ比シ三萬四千  
 五百三十九圓ノ増加ヲ示シ其ノ主ナルモノハ教員俸給、其ノ他ノ諸費ニシテ其ノ他  
 ハ何レモ自然増加ニ依ル、收入總額ハ二百八十七萬八千四百七十七圓ニシテ前年ニ  
 比シ四萬六千八百十七圓ヲ増シ最モ多キハ寄付金及授業料ノ増加ニ依ル公學資産  
 ノ土地坪數敷地五萬二千二百三坪増シタルハ小學校、高等女學校及實業學校等ノ實  
 習地擴張ニ依ル、建物坪數ノ教場二千百三十九坪其他二千四百十一坪増シタルハ小  
 學校ノ兒童増加ニ依ル建築ト高等女學校及實業學校ノ新營ニ依ル土地價額乃至器  
 具價額ニ於テ五十萬三千九百四十圓増シタルハ土地購入ト建物ノ新營ヲ主トシ他  
 ハ自然増加ニ依ル基本財産タル現金預金ハ五萬四千五百二十九圓ノ増加ヲ示シタ  
 ルモ有價證券ハ一千四百九十二圓ノ減少ヲ示セリ土地ハ坪數ニ於テ一千五百十四  
 坪ヲ増シ原野ハ減少シタルモ田畑森林ニ於テ増加シタリ價額ニ於テハ一萬八千三  
 百十七圓ノ増ヲ示シ之ガ事由ハ前記ト同様ナリ、建物ノ坪數價額共前年ト變リナク  
 積立金ハ一萬四千八百四十八圓ノ増加ヲ示セリ